

証券コード 4028
平成30年6月25日

株主各位

大阪市西区江戸堀一丁目3番15号
石原産業株式会社
代表取締役社長 田中 健一

「第95回定時株主総会招集ご通知に際してのインターネット開示事項」の
一部訂正について

平成30年6月2日に当社ウェブサイトに掲載いたしました「第95回定時株主総会招集ご通知に際してのインターネット開示事項」の一部に訂正すべき事項がございましたので、謹んでお詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

記

1. 訂正箇所

「第95回定時株主総会招集ご通知に際してのインターネット開示事項」 5頁
連結注記表 12. その他の注記

(2) 減損損失に関する注記

- ① 資産のグルーピング方法
- ② 減損損失の認識に至った経緯
- ③ 回収可能価額の算定方法

2. 訂正内容（訂正箇所には下線を付しております。）

① 資産のグルーピング方法

【訂正前】	当社 <u>グループ</u> は、減損損失の算定にあたり、事業及び製造工程の関連性により資産のグルーピングを行っておりますが、賃貸不動産や将来の使用が廃止された遊休資産など、独立したキャッシュ・フローを生み出すと認められるものは、個別の資産グループとしております。また、本社、研究開発施設及び厚生施設等、特定の事業との関連が明確でない資産については、共用資産としております。
【訂正後】	当社及び連結子会社は、減損損失の算定にあたり、事業及び製造工程の関連性により資産のグルーピングを行っておりますが、賃貸不動産や将来の使用が廃止された遊休資産など、独立したキャッシュ・フローを生み出すと認められるものは、個別の資産グループとしております。また、本社、研究開発施設及び厚生施設等、特定の事業との関連が明確でない資産については、共用資産としております。

② 減損損失の認識に至った経緯

【訂正前】	② 減損損失の認識に至った<u>経緯</u> <u>当社は</u>、上記平塚工場の社宅について、当該土地の売却を予定しており、売却予定資産として認識し、減損損失を計上しました。
【訂正後】	② 減損損失の認識に至った<u>理由</u> <u>当社連結子会社である富士チタン工業株式会社は</u>、上記平塚工場の社宅について、当該土地の売却を予定しており、売却予定資産として認識し、減損損失を計上しました。

③ 回収可能価額の算定方法

【訂正前】	上記<u>社宅</u>について、回収<u>可能額</u>を正味売却価額により測定し、<u>その帳簿価額を零まで減額しております。</u>
【訂正後】	上記<u>土地</u>について、回収<u>可能額</u>を正味売却価額により測定し、<u>正味売却価額は、市場価値を勘案した合理的な見積りによっております。</u>

以上